

報道関係各位

丸紅アーキログ株式会社

## 大林組と丸紅グループ、建設 DX の深化目指し連携強化 ～BIM シフトで開ける業界の未来像をオンラインセミナーで提示～

建設・建築業界のデジタルトランスフォーメーション（DX）に挑戦する丸紅アーキログ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：井谷 嘉宏、以下：当社）では、当社の運営する**建設業界のためのデジタルデータプラットフォーム「Arch-LOG（アーキログ）」**および**建築建材のカタログにはない“価値”と“想い”をストーリーで語る WEB メディア「Arch-MATERIA（アーキマテリア）」**の最新トピックスを中心に「丸紅アーキログ マンスリートピックス」と題して直近 1 カ月のトピックスをご案内しております。

### <今月のハイライト>

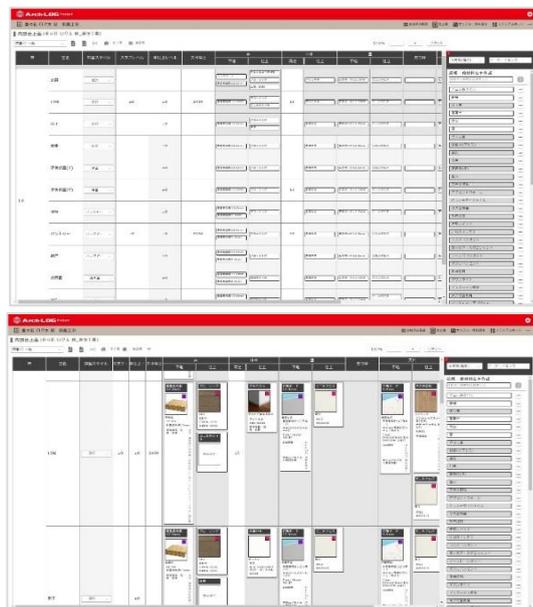
■当社主催で BIM（Building Information Modeling）を焦点に建設・不動産領域の DX を語るオンラインセミナーを開催。業務フローや調達工程がどう変わるのかを具体的に提示

当社は 7 月 20 日（火）、『大林組と丸紅グループが取り組む建設 DX 「SBS（Smart BIM Standard）」×「Arch-LOG」が実現する建設ワークフローの変化と未来 ～現在とあるべき未来を DX でつなぐ～』と題して、建設・不動産業界の皆さまを対象に無料のオンラインセミナーを開催いたしました。今回のセミナーでは、大林組 DX 本部 iPD センター 所長の飯田邦博様をお招きし、弊社代表取締役社長 井谷嘉宏とパネルディスカッションを実施いたしました。大林組、丸紅グループの双方が建設・不動産領域の DX を進める上で目指していることを、建設領域の一大トピックである BIM にフォーカスを当てながら対談いたしました。BIM の活用によって業務フローや調達工程がどう変わるのか、そもそも今後 BIM は普及していくのかなど、建設業界の DX の未来像について、率直な意見を交わしました。



▲オンラインセミナーの様子

またセミナーでは、「デジタル仕上表」の 8 月公開を発表。Arch-LOG の「デジタル仕上表」は従来のような表計算ソフトよりも早く、かつ簡単に WEB 上で「仕上表」を作成することができます。基本設計段階から、実施設計、生産設計、その後のファシリティマネジメントに至るまで同一フォーマットで、一貫通貫してご利用いただけるサービスになります。Arch-LOG の建材製品情報と連携しているため、具体的なメーカーの「製品」に落とし込むことができ、それにより、「仕上表」がそのまま「仕様書」にもなり、さらに現場で使用する「材料リスト」にもなります。データはクラウド上で一元管理されるため、複数の書類やカタログの整合性をとる必要性がなくなりますので、現場で製品番号が違うなどというミスも防げます。建設ワークフローを一変させる業界で類を見ない新しいサービスになっています。



▲8月正式公開予定の Arch-LOG の「仕上表」機能

大林組と丸紅グループの当社は 2019 年 10 月にアライアンスを締結し、デジタルデータプラットフォーム「Arch-LOG」の活用を通じて、BIM オブジェクトの拡充とともに、建設業界の DX 推進に努めてまいりました。大林組は、設計・施工を通じた BIM の一貫した利用に向けて、プロジェクト関係者が等しく理解できる BIM モデルをつくるための基準として 2018 年に「SBS」を策定し、社内ルールとして多くのプロジェクトに利用してきました。今年 1 月には、業界全体で標準化されたルール作りに向けた議論を活発にするために、自社のルールである「SBS」を特設サイト\*<sup>1</sup>にて期間限定で一般公開しました。当社の「Arch-LOG」は、同特設サイトのファミリー\*<sup>2</sup>やテンプレート、マニュアルなどの「ダウンロードページ」に採用されています。大林組では「SBS」の公開をはじめとした BIM モデル標準化への動きをより一層加速し、事業者間の壁を越えた BIM の一貫利用を強力に推進しており、当社はその取り組みをデジタルプラットフォームとしてより一層支援していきます。

\*1 「Smart BIM Standard®」特設サイト <https://smartbimstandard.com/>

\*2 ファミリー…構造材、壁、屋根、窓、ドアから、製図に使用する記号など、BIM ソフト「Revit」のプロジェクトに追加する全ての要素の総称です。

## <今月のトピックス>

■「Arch-LOG」に、「有限会社セイコーステンレス」「株式会社ベース・エレクトロニクス・グループ」「株式会社本宏製作所」をはじめとする建材約 1,900 点\*が新規登録されました。\*2023 年 6 月 27 日～7 月 24 日の登録数

今回新たに、各種ステンレス手摺などの規格ステンレス製品は勿論、ちょっとしたサイズ変更にも対応したカスタムオーダーや、お客様のニーズに合ったオーダーメイドのステンレス製品も製造する「有限会社セイコーステンレス」や、既存住宅に薄くて発熱効率が高く、簡単に設置・施工ができる床暖房「暖どりーむ」の製造を手掛ける床暖房メーカー「株式会社ベース・エレクトロニクス・グループ」、開発から製造に至るまですべてを自社で行う一貫システムを確立、品質の安定・向上、短納期対応、生産リードタイムの短縮などに努め、お客様の望むものづくりを行う金属製品メーカー「株式会社本宏製作所」など、さまざまな建材メーカーの製品が加わりました。

## ■ Arch-LOG 紹介動画 ■

ユーザー編



<https://m-arch-log.com/?ID=movie>



メーカー編



<https://m-arch-log.com/?ID=makermovie>



戸建て住宅販売編



<https://m-arch-log.com/?ID=housingsalesmovie>



## <丸紅アーキログ株式会社 会社概要>

代表者 井谷 嘉宏 (代表取締役社長)

所在地 〒105-0023 東京都港区芝浦 1-3-3 浜松町ライズスクエア 2 階

設立 2019 年 6 月 27 日

事業内容 建設業界向けデジタルデータプラットフォーム「Arch-LOG」の運営 <https://www.arch-log.com/>

建築建材のカタログにはない“価値”と“想い”をストーリーで語る WEB メディア「Arch-MATERIA」の運営 <https://arch-materia.com/>

URL <https://m-arch-log.com/>

<本件に関するお問い合わせ>

広報担当：梁瀬

TEL：03-6381-7270 E-mail：hideyuki.yanase@m-arch-log.com